

中国事業の再成長戦略始動のお知らせ － 新たな成長モデルへの転換 －

株式会社TOKYO BASE（本社：東京都港区、代表取締役CEO 谷 正人）は、中国事業において前期まで進めてきた構造改革が一定の成果を収めたことを受け、2026年1月期より新たな成長戦略で中国事業を再成長させてまいります。

当社はこれまで、北京・上海・深圳・広州などの一級都市に加え、成都・武漢・寧波・南京といった新一級都市にも出店を拡大し、ブランド認知度の向上を目的に各都市のNO.1商業施設の一等立地に100坪規模の大型店舗を展開してまいりました。その結果、認知拡大には一定の成果を得た一方、コロナ禍や不動産不況により中国経済が急変し、ハイリスク・ハイリターン型の戦略は収益性の課題を露呈しました。

このため、前期中に不採算店舗を整理し、今後は既存のブランド認知を活かしながら、業態特性に応じた立地と標準面積50坪程度の店舗による、投資効率と収益性を重視した「ミドルリスク・ミドルリターン型」戦略へと転換いたします。

この新戦略の第一歩として、今期中に北京および上海で計3店舗を新規出店予定です。今後は北京・上海・深圳を中心にドミナント戦略を推進し、中国本土における短中期での売上30億円達成を目指します。

なお、本取り組みは当社中期経営計画における「グローバル市場での収益性の高い成長」の一環であり、中国事業の再成長を通じてグローバルポートフォリオの最適化と企業価値の向上を図ってまいります。

■ STUDIOUS 北京店

オープン日：25年4月25日（金）オープン済（店舗面積48坪）

住 所：北京市朝陽区三里屯路19号1F（No.19 Sanlitun Road Chaoyang District, Beijing PRC）

オープン後、4月および5月の両月ともに計画通りの売上進捗を達成しており、5月度より単月黒字を確保するなど、早期に収益化を実現しております。今後は、収益基盤の安定化とエリア内でのブランド認知のさらなる拡大を目指してまいります。



■ STUDIOUS上海富民路店

オープン日：25年6月14日（土）（店舗面積45坪）

住 所：上海市静安区富民路271号1F（271 Fumin Road, Jing'an District, Shanghai PRC）

上海におけるストリートカルチャーとトレンドの発信地である富民路に、STUDIOUSの路面店をオープンいたします。本店舗は、歴史保護建築である旧館（老房子）をリノベーションした趣ある空間で、日本発のデザイナーズブランドの世界観を体現する新たな拠点として展開いたします。現地の感度の高いファッション層に向け、STUDIOUSならではの発信をしてみたいです。



■ CONZ上海富民路店（CONZ海外1号店）

オープン日：25年6月14日（土）（店舗面積48坪）

住 所：上海市静安区富民路271号1-2F（271 Fumin Road, Jing'an District, Shanghai PRC）

STUDIOUS上海富民路店の隣接区画にCONZの海外1号店となる店舗をオープンいたします。

CONZは2024年9月に原宿および新宿で業態を立ち上げ、国内において好調なスタートを切っております。中でもインバウンド需要が高く、特に中国人観光客による売上が全体の過半数を占めており、中国市場での高い支持を獲得しています。こうした顧客動向とブランド人気を背景に、海外第1号店としてアジア随一の国際都市・上海に出店し、グローバル展開の第一歩を踏み出します。

